

# 大田 E T

相馬市観光協会

# 相次ぐ大規模災害を経験した 相馬市で学ぶ

~未来へつなぐ~

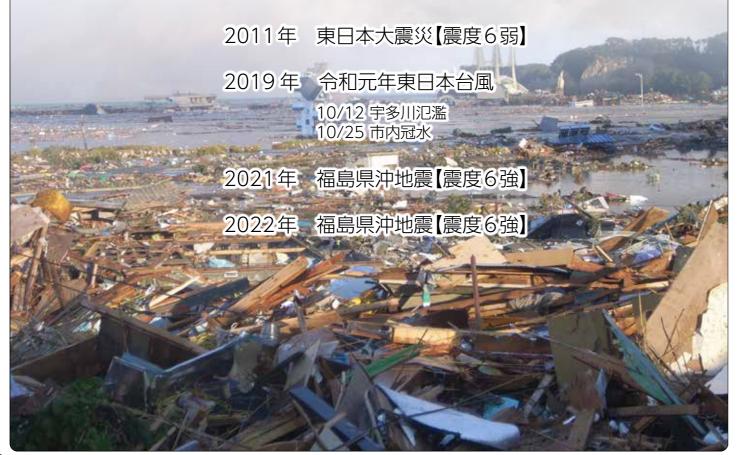
## 「震災・防災学習」

東日本大震災からの復旧・復興が進む中、2019年から2022年にかけ、4度の大規模災害が発生しました。 それでも、私たちは災害のたびに困難を乗り越え、経験を教訓としながら、力強く前向きに進んでいます。

防災は、災害を知ることから始まります。

災害が発生した時にどのように対応したか様々な立場で、その後どのように備えていったかを知り、 あらゆる災害から身を守る「生きるための知恵」を育むこと。

自分たちの未来に備えるために。





#### 「あらゆる災害から身を守る~危機管理能力の育成~」 相馬市で学ぶ全てのコンテンツは災害学習につながります。

















- ●相双漁協共同組合~風評被害払拭~
- ●福島県水産資源研究所
  - ~資源保護~
- ふくしまブルーツーリズム
  - ~海の資源を観光へ~
- ●松川浦エコツーリズム

- 相馬市防災備蓄倉庫
- ●殉職消防団顕彰碑
- 相馬市伝承鎮魂祈念館
- ●津波被害者の慰霊碑

防災·減災 震災の伝道

- 相馬 LNG 基地・ 福島天然ガス発電所
- 相馬共同火力発電所
- ●レナトス相馬ソーラーパーク
- ●そうまIHIグリーンエネルギーセンター (水素ラボ)

文化の伝承

- 相馬野馬追
- 御仕法
  - (至誠・勤労・分度・推譲)
- ●二宮尊徳

相馬市内で体験できる教育旅行に 最適なプログラムをご案内しています。

震災・防災学習・ホープツーリズム・ ふくしま浜通りブルーツーリズム・

工程の作成から、下見や当日のガイド、見学施設・語り部予約、宿泊施設予約、昼食手配、 各種補助金等、お手伝いいたします。

また、スポーツ合宿・ゼミ合宿・文科系合宿もワンストップで対応いたしますので お気軽にお問い合わせください。

【ワンストップ】

相馬市観光協会 相馬スポーツツーリズム推進協議会

44-35-3300

8:30~17:15 (土·日·祝日除く)

FAX 0244-35-3210

〒976-0042 福島県相馬市中村字北町 55-1 (相馬市千客万来館)





慰霊碑と相馬市伝承鎮魂祈念館見学



震災語り部



相馬双葉漁業協同組合(車窓)



松川浦大橋(車窓)

教育学習

13:00 14:30

15:00

16:00

18:00

選べる体験学習

13:30 16:30

慰霊碑と相馬市伝承鎮魂祈念館見学

震災語り部



大洲海岸(車窓)



磯部地区メガソーラー(車窓)



消防団顕彰碑・相馬市防災備蓄倉庫(相馬兵糧蔵)の見学



宿舎ヘチェックイン ⇒ 宿泊施設の情報は P14 へ

#### 











浜焼き串うち体験 120分~ (食事込み)

松川浦の若旦那が食文化である「浜焼き」 を復活!相馬で水揚げされた新鮮な魚を、 自分で串打ちをして、自分で炭火で焼い て仕上げる。地元の方々との交流をしな がら、福島の魚介類を味わいます。





組合(車窓)相馬双葉漁業協同

14:00



海岸清掃(原釜尾浜海水浴場)



磯ガニ釣り体験



昼食/昼食会場





8:30 13:00

午後は、選べる体験学習

9:00

11:00

11:30

12:30 15:00

昼食



農業関係施設







水産関係施設



歴史探訪





医療関係施設

エネルギー関係施設

# そうまで学ぶ 震災·教育旅行

フィールドワークとワークショップを組み合わせた、 2~3時間たっぷり震災・防災学習ができるコースです。 オプションで「震災語り部」も追加することができます。(別途料金)



#### POINT 1

#### 震災・防災× 探究学習

- ●東日本大震災、水害、令和3年、 令和4年の福島沖地震と大きな 災害被害を受けた相馬で「防災」 を学ぶ。
- ●事前学習→現地学習→事後学習 を経て、単に訪れて終わり、で はない「未来に活きる」深い学 びを得る。
- ●地域に生きる様々な想いを持っ た人と対話したり、体験するこ とで、主体的な気づきやアウト プットを促す。



#### POINT 2

#### 自然の資源を 守る・体験する

- ●地元漁業関係者に学ぶ、震災後 の風評被害とふくしまの海。
- ●地元の農業を知る 復興への課題 と現状、いちご狩り体験。



#### POINT 3

#### 地域の歴史文化と 『人』に触れる

- ●地域に生きる魅力的な「人」と 文化を体感する。
- ●一千有余年つづく「相馬野馬追し の歴史にふれる。
- ●松川浦の自然や生き物に触れ ●現代に受け継がれる相馬の「教 え」を学ぶ。

#### モデルコース

オプション

そうまで学ぶ震災・教育旅行の最大の特徴は、「震災・防災学習」と「人々との交流」です。 震災直後から続けてきた現地視察ガイドや体験を通じて、、ここでしかできない学び、が できるよう、目的に合わせたコースとコンテンツを用意しています。

#### 震災・防災学習コース

120min

震災語り部

60min

震災学習

防災学習 (ワークショップ) ▶P10

フィールドワークとワークショップを組み合わせた、2~3時間たっぷり震災・防災学習が できるコースです。オプションで「震災語り部」も追加することができます。(別途料金)

80min

震災学習 (ガイド・施設見学)

テーマ選択学習 【A~Eのうち1つ選択】 (施設見学・体験・交流)

100min

▶P12

市内を巡る震災学習と、関心あるテーマを組み合わせて学習ができるコースです。 $A \sim E O$ 1 つお選びいただいたテーマに基づいて、学習内容をコーディネートします。

#### エコツーリズムコース

180min

相馬の海の資源を五感であじわう体験 (体験・交流)

▶P14

「松川浦ガイドの会」の方々と交流をしながら相馬の海の資源を五感であじわう、行程の全て がアクティビティのコースです。ご要望に応じて、体験内容をお選びいただけます。

## 震災・防災学習コース

災害から命を守るため ~現地で知る被害~



自ら情報収集し、価値判断力を 磨き、要点をまとめる力を身に



災害を想定し、どんな備えが 必要か、命を守るヒントを学ぶ。



気象災害を自分事としてとらえ、 日頃から気象に関心をもってもらう。



#### 慰霊碑と 相馬市伝承鎮魂祈念館見学

地震による津波の映像を記録した DVD や当時の状況を伝える写真等を見学し、東 日本大震災の正しい知識(被害と教訓)を 学びます。

●所要時間:30分(ガイド付施設見学)

#### 震災語り部

語り部さんから東日本大震災当時のありの ままの様子を伺い、命の大切さ、自分自身を 守り生きる力について学びます。

- ●別料金:3,000円/1団体(~30名まで)
- ●所要時間:20分~

※大人数の場合、会場変更し対応可

- ●このコースは、1,000円/名となります。
- ●震災学習のオプション「震災語り部」は、別途 3,000 円 /1 団体 (~30 名) となります。 ※30 名超える場合は+100円/名



#### 事前学習

➤ Check

(1)自分の地域のハザードマップや災害履歴を調べよう

②避難する時に目安となる避難情報5段階の警戒レベルの意味を調べよう

③全国で発生した線状降水帯の数は、どのくらいだろう(今年と昨年)

④内水氾濫、外水氾濫を調べよう

相馬市伝承鎮魂祈念館や慰霊碑を訪れ、津波被害や津波防災の考え方を学びます。 津波避難経路を歩くフィールドワークを行うこともできます。 防災備蓄倉庫では、相馬市の取り組みを学ぶことで、自分たちの地域防災や 一人ひとりができる備えへの気づきを促します。





#### 尾浜こども公園(原釜地区の災害危険区域)

相馬市の復興のシンボルとなる施設として、津波で大きな 被害を受けた尾浜地区に開園しました。

大きな風車をデザインした滑り台などの屋外遊具(10種類) のほか、サッカーコート 1 面分の芝生広場や、雨の日でも遊 べるトランポリンなどの屋内遊具を備えた「尾浜交流館」な どが設置されています。

敷地内にはフラワーパークが設けられ、公園の周りには桜



#### 相馬双葉漁業協同組合

震災後、新しく建替えられた施 設では、水揚げ直後に魚種ごとに 松川浦と太平洋の境を車窓から望 スクリーニング検査を実施。安全 みます。 性を確認したうえで出荷していま



松川浦大橋

松川浦の浦口にかかる海上橋。



大洲海岸

東日本大震災時、津波被害で海 海岸道路を車窓から望みます。



磯部地区メガソーラー

災害危険地区に指定され住むことが 岸堤防と道路が約350m決壊し、できない土地を利活用した「レナトス相 7年の歳月をかけて復旧完成した 馬ソーラーパーク」を見学。被災地がこ れからの再生可能エネルギーの拠点へ変 わっていくまでの過程を学びます。

### 災害から命を守るため ◆ ~自分ごととして考える・備える防災~

相馬市防災備蓄倉庫の備えを学び、防 災ワークショップで災害時の行動を考 えます。万が一の際に役立つ知識を身 につけましょう。



#### 消防団顕彰碑・相馬市防災備蓄 倉庫(相馬兵糧蔵)の見学

東日本大震災の経験から建てられた通称 「相馬兵糧蔵」と、大津波警報のもと避難誘 導を行い殉職した消防団員をたたえる顕彰 碑を見学します。



#### 防災ワークショップ

思わぬ災害が起きてしまった時、すぐには対応できないものです。なぜな ら人は、日頃から行っていないことは非常時にできる訳がないからです。そ のために、普段からの備えが必要です。備えることで被害を小さくすること ができます。もしもの時、自分で考え、行動できるように、災害を経験した 防災士が防災ワークショップを提案します。

#### 事前学習

①備蓄品は何日分必要か、その理由も考えよう

②海溝型地震と内陸地震の違いは?過去の大規模地震はどちらに分類されるか?

③今後発生が想定される南海トラフ地震と首都直下地震を調べよう

④地震の震度とマグニチュードの違いは?

M

## テーマ別選択コース

~復興に向けチャレンジしてきた人との対話~

災害時の各分野の状況と復興への取り組みを振り返り、その歩みを知ることは重要です。 震災を経た地域や産業が新たな未来に向けてどのように再生し、 発展していくのかを共に考えましょう。

AM	PM	スタート時間:	が選べます。
10:00	13:00	ガイド合流	相馬ICバスターミナル
10:15	13:15	車窓	磯部地区メガソーラー(災害危険区域の利活用)
10:25	13:25	車窓	大洲海岸/松川浦大橋
10:35	13:35	車窓	相馬双葉漁業協同組合・漁具倉庫/荷捌き所
10:45	11:45	下車視察	テーマ選択コース
11:45	14:45	ガイド下車	

テーマ選択コース以外の 予定は共通となります。



#### 水産関係施設



- ●相双漁協・スクリーニング検査 ~拡大操業と風評被害払拭~
- ●福島県水産資源研究所 ~ふくしまの海を育てる~
- ●漁師が語るふくしまの海







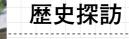
#### 農業関係施設



- ●浸水エリアの農地復興(飯豊ファーム)
- ●いちご狩り体験(和田観光苺組合)
- ●震災後の新しい取組(株)アグリコア)





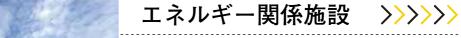




- ●相馬野馬追を支える人々(馬とふれあい)
- ●中村城跡、相馬中村神社の散策
- ●今に息づく報徳仕法









●各エネルギー発電施設見学 (太陽光、水素、バイオマス、液化天然ガス、 石炭火力)





#### 医療関係



●東日本大震災時の看護師の経験と役割





#### 事前学習 ➤ Check /

- ①相馬沖の漁場はどんな特徴があるのか?「常磐もの」って何だろう?
- ②養殖漁業と栽培漁業の違いは?相馬の漁業で、試験操業と拡大操業の違いは?
- ③放射性物質の検査で続けているスクリーニング検査とモニタリング検査を調べよう
- ④相馬市内農地の津波浸水エリアと面積を調べよう

事前学習

➤ Check /

- ① LNGって何のことだろう?
- ②災害医療で重要な「トリアージ」を調べよう
- ③相馬野馬追はどういうお祭りだろう?
- ④御仕法を考えた二宮尊徳ってどういう人物だろう?

# ? エコツーリズム コース

~地域固有の魅力を伝える~

地域の豊かな自然環境や歴史文化の価値を学び、未来へ継承することが重要です。 地域全体でその大切さを理解し、次世代に伝えるための保全活動に取り組みましょう。 共に地域資源を守り、未来を創造しましょう。



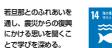
## ~アツイ思いを串にさして~ **復活の浜焼き**



風評被害によって途 絶えてしまった地域 文化や観光業の再生 の在り方を学ぶ。



地元の活用の一環として 若旦那が連携し復活させ た「浜焼き」ブランド化 に向けた取組みを学ぶ。



港の風景の中、出来立 ての浜焼きを食べるこ とで海洋資源の持続的 な利用を体験できる。

若旦那が震災後「浜焼き」の復活を果たし、地元の伝統文化を支えています。特別な砂を集める体験から始まり、厳選した海の幸や山の幸を楽しみながら、浜焼きの技術を学びます。自分の手で焼き上げた魚は格別の味わいです。



浜焼きの説明



震災を経てガイドの会説明



串打ちを体験



浜焼きを食べる

#### 【事前学習】

- ▶東日本大震災について調べる。
- ▶震災前後の相馬漁港の水揚げの推移に ついて調べる。
- ▶水揚げ直後に行われるスクリーニング検査と基準値の設定について調べる。
- ▶松川浦の地形と歴史を調べてみる。

#### 【現地学習】

- ▶海の豊かな自然に親しむ。
- ▶旅館の若旦那から復興に向けた取組みを学ぶ。
- ▶福島県産の魚介類の美味しさを知る。
- ▶課題シートの配布。

#### 【事後学習】

- ▶風評被害と災害との向き合い方を考える。
- ▶海と人のつながりを考える。
- ▶地域観光の再興について考える。
- ▶地域のコミュニティをどう作るかを考える。

#### 【施設で対応できること】

▶課題シートのフィードバック

	受入人数	10~40人	対象	小学生、中学生、高校生、大学生
	受入可能時期(休業日)	通年(不定休)	1 人/ 1 回当たり料金	3,000円(税別)~
	受入可能時間	10:00~19:00		
	体験時間	90分~120分	備考(雨天対応等)	昼食又は夕食代と体験代を含む、雨天時はテントで対応。

## 自然体験を 楽しめる 90分~

## ~松川浦ガイドの会が伝える~ わくわくドキドキの磯ガニ釣り体験

「磯ガニ釣り」は、相馬市の地元の人たちにとって、昔から日常で楽しむ遊び。地元・松川浦旅館の若旦那たちで構成される「松川浦ガイドの会」が、釣りのコツや、カニの見分け方、扱い方を丁寧にレクチャー。

えさや道具も準備されているので、手ぶらで気軽に体験することができます。人工磯に生育 する様々な生物との触れ合いに、知的好奇心がどんどん高まります。





地元のガイドが楽しくご案内します

所要時間	90分~
料 金	1,500円/人(体験・ガイド・エサ・道具付)
受入期間	6月~11月上旬
受入人数	2~80人

※団体割引有



## ~夜の海でドキドキ体験~ ナイトフィッシュ・キャッチ

「小さな生き物のゆりかご」として知られる松川浦。夏の夜、岸壁に明かりを灯すと、そこで 眠る稚魚やカニなどの生き物たちが顔を出します。その瞬間を観察し、捕獲することで、松川 浦の豊かな生態系と自然の神秘を身近に感じることができます。自然とのふれあいを通じて、 環境保全の大切さを学びましょう。



無事捕獲できました

所要時間	90分~			
料 金	1,500円/人(体験・ガイド・道具付)			
受入期間	7月~9月上旬			
受入人数	5~30人			
11 12 - 1				

※団体割引有



#### 事前学習

- ①相馬沖の漁場の特徴と「常磐もの」について調べよう
- ②海洋プラスチック問題とは?海洋のゴミの量について調べよう
- ③松川浦の地形はどのようにうまれ、どんな生物がいるの?

Check

## ▶▶▶▶ 相馬市の ◀◀◀

# 旅館・ホテル 宿泊施設

二旅館

ホテ

ホ

西

相馬市尾浜字牛鼻毛33

TEL 0244-38-8113

収容人数:40人 P:30台

相馬市和田中迫104-3

TEL 0244-38-7000

収容人数:135人 P:60台

部屋: 和10畳14室 和12畳7室 特別2室 ツイン3室

部屋: 和12畳4室 和10畳11室



(6) ~ (2) 相馬市街地エリア

4 ・ 4 その他のエリア

よく学び、よく遊んだあとは、心も体も癒されるおいしいごはんやお風呂でひとやすみ。 ここには、そんな旅館やホテルが待っています。学びだけではない、相馬市を満喫してみませんか?



相馬市尾浜字平前55 TEL 0244-38-7171 部屋: 和10畳18室 洋シングル6室 収容人数:80人 P:70台

トモエ

屋旅館

**B** 

旅館

栄荘

部屋:8室

相馬市尾浜字牛鼻毛75

TEL 0244-38-8702

収容人数:54人 P:30台

相馬市尾浜字牛鼻毛64

TEL 0244-38-8126

収容人数:80人 P:40台

相馬市沖ノ内1丁目15-6

TEL 0244-26-9131

部屋: シングル34室 ツイン12室

収容人数:58人 P:30台(他あり)

建て替え中

2025.夏OPEN予定

部屋: 和14畳9室



相馬市尾浜字平前109 TEL 0244-38-8216 部屋: 和12畳1室 和10畳5室 和6畳2室 相馬市尾浜字平前109 収容人数:30人 P:15台



2025.6月OPEN予定

相馬市尾浜字船越92 TEL 0244-38-8217 TEL 0244-38-8217 部屋: 和12畳2室 和10畳4室 和8畳1室 和7.5畳1室 収容人数:20人 P:15台

相馬市尾浜字牛鼻毛119-1

部屋: 和ツイン8室 和洋(定4名)1室

TEL 0244-38-8108

収容人数:20人 P:30台

相馬市岩子字中島539-15

収容人数:80人 P:100台

相馬市中村字曲田111

部屋:38室

TEL 0244-36-2241

収容人数:50人 P:20台

TEL 0244-35-3289

部屋:21室

ホテルふたばや

旅館

齋春

晴風荘



TEL 0244-38-8121 部屋:4室 収容人数: 12人 P:4台



旅館

岬荘

24 時間対応 総合病

TEL 0244-38-8153 部屋: 和10畳3室 和8畳5室 ツイン3室 収容人数:30人 P:30台

・市街地ホテル・旅館より車で5分

・松川浦地区ホテル・旅館より車で8分



相馬市尾浜字船越139 TEL 0244-38-8013 部屋:和室12室 収容人数:50人 P:16台







相馬市尾浜字追川137 TEL 0244-38-8115 部屋: 和8畳10室 和16畳1室 収容人数:60人 P:16台











相馬市塚ノ町2-5-14



・市街地ホテル・旅館より車で5分

・松川浦地区ホテル・旅館より車で10分

SOMA GENERAL HOSPITAL

公立相馬総合病院

相馬市尾浜字船越115

TEL 0244-38-7111 部屋:和室21室・ツイン7室 収容人数: 120人 P:50台



相馬市尾浜字追川137-3 TEL 0244-38-8431 TEL 0244-38-8431 部屋: 和14畳室 和8畳室 和6畳室 和4.5畳室 回: 11.500 回 収容人数:20人 P:20台



建て替え中 2025.夏OPEN予定

相馬市尾浜高塚208-10 TEL 0244-38-8372 部屋: 15室



相馬市中村1-8-20 TEL 0244-35-1121 部屋: シングル75室 ツイン11室 ダブル11室 バリアフリー1室





TEL 0244-32-0845 部屋:シングル32室 収容人数: 32人 P: 16台





相馬市尾浜字追川147



相馬市岩子字宝迫123-1 TEL 0244-32-0893 部屋: 和10畳7室 ツイン1室 収容人数:23人 P:20台



相馬市中村1-3-15 TEL 0244-36-5050 部屋: シングル28室 ツイン1室 収容人数:31人 P:33台



収容人数: 120人 P:45台



相馬市中村1-3-8

部屋:36室

TEL 0244-36-5001

収容人数:46人 P:28台

相馬市坪田字西原35-1 TEL 0244-26-6846 部屋: シングル72室 収容人数:72人 P:30台



建て替え中

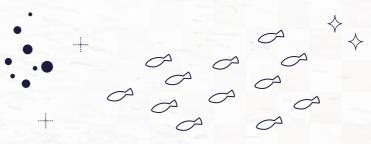
相馬市蒲庭字前迫12 TEL 0244-33-5028 部屋: 和15畳1室 和8畳10室 和6畳2室 収容人数:20人 P:50台





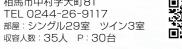






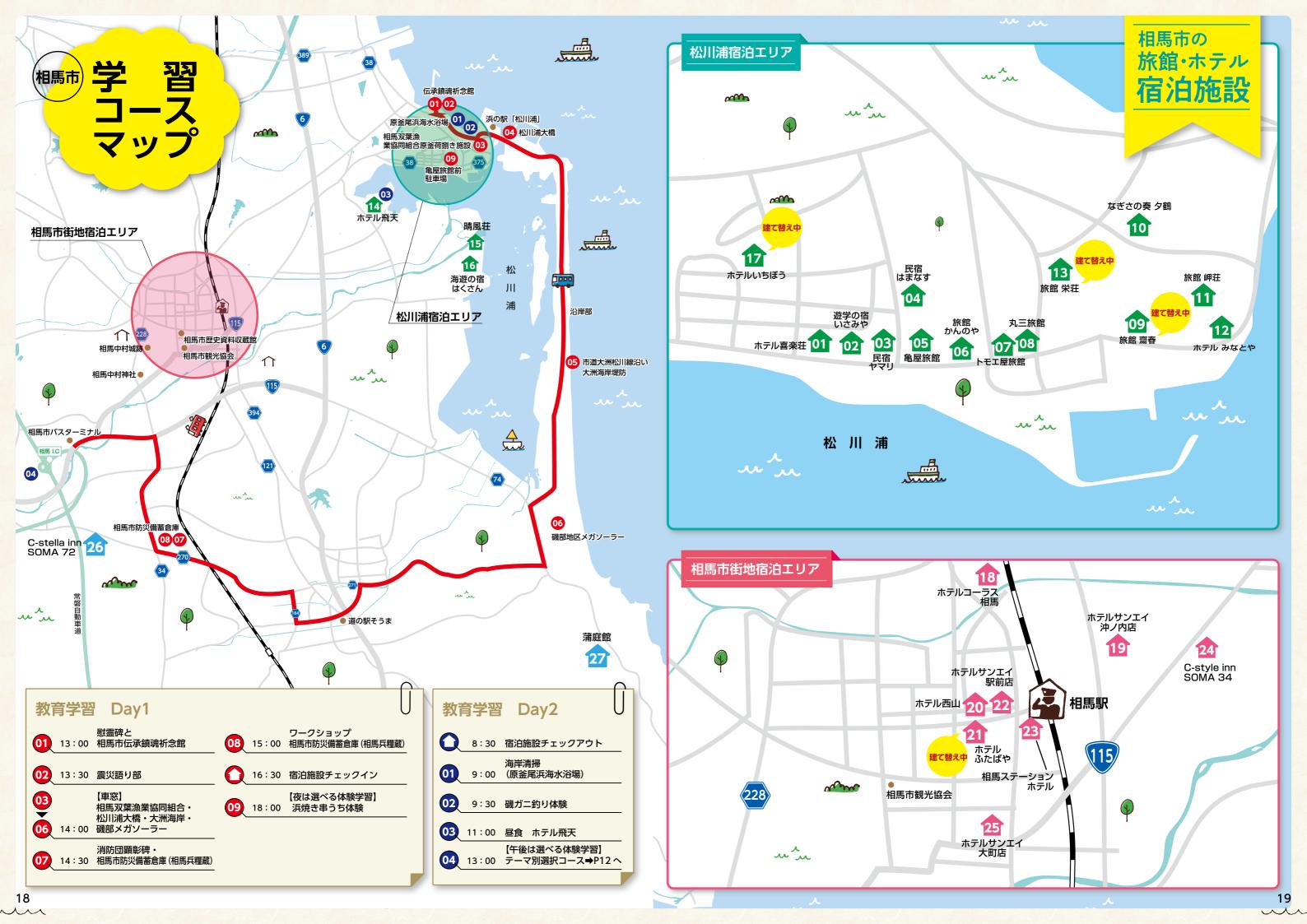


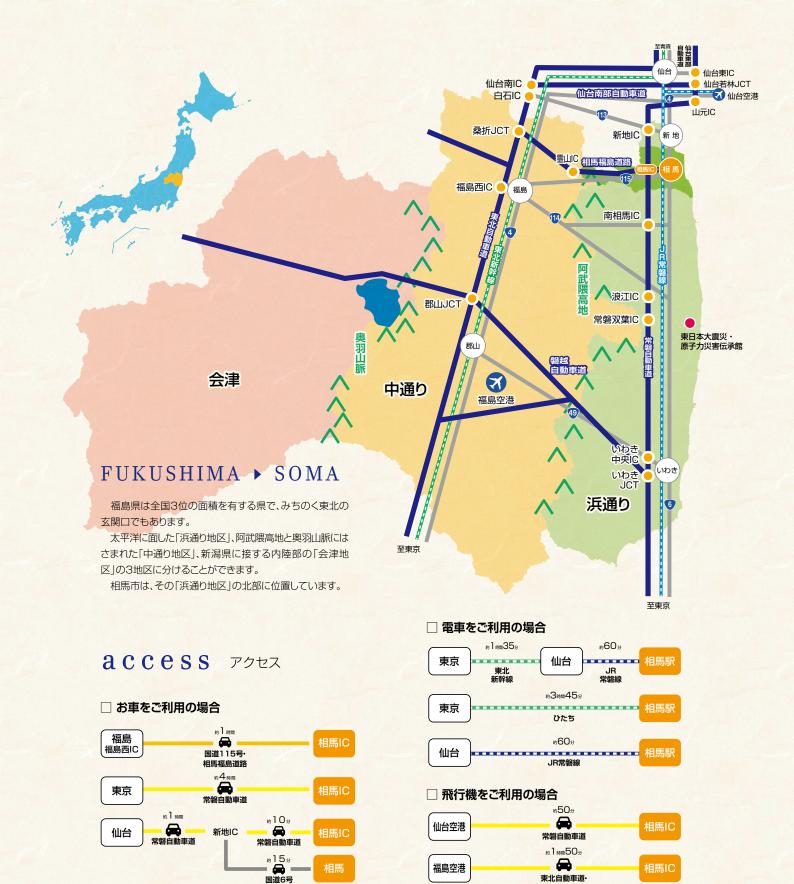












#### お問い合わせ・SNSは…

## 相馬市観光協会 相馬スポーツツーリズム 推進協議会





相馬福島道路

